

2020年 7月16日

RI第2680地区規定審議委員会

2019-20年度 第1回規定審議委員会

議 事 録

日時：2020年7月9日午後6時10分～午後7時50分（Zoom会議方式）

1. 出席者の確認

高瀬英夫ガバナー、吉岡博忠ガバナーエレクト、斎藤多紀雄代表幹事、白井良夫次期代表幹事、滝澤功治地区代表議員、中村尚義パストガバナー、工藤涼二委員長、冨田博重副委員長、米谷啓和副委員長、田中正喜委員、武内利瀬委員、林 知宏委員、林 晃史委員、藤井雅浩委員、山本博一委員（以上15名）

2 開会挨拶

高瀬ガバナーから開会のご挨拶をいただいた。

3 前年度第7回委員会議事録の確認等（工藤委員長）

- (1) 2020CORへの当地区決議案提案は見送った。
- (2) 本年5月21日に予定していた地区立法案検討会は11月1日（日）に延期となったが、これも情勢を見て実施するかどうかを決定する。この時期では同日しか空いていなかった（11月21日は芦屋川ロータリークラブの記念式典やほかの行事と重複しているため）。
- (3) 「コロナウイルスと例会運営に関するQ&A」（補正版）を作成して5月中旬にガバナー事務所から各クラブに通知した。

4 今年度規定審議委員会の役割と日程

今秋の立法案検討会に2022COLへの地区制定案のみならず2021CORへの地区決議案の承認も含めて実施するかどうかについては、第1案・第2案につき両論の意見もあったので、決議を保留し、次回に決定することとなった。

（消極説）2020CORの結果を見てから審議した方がよいのではないか。

（積極説）決議案については、昨年来ある程度の検討はしているし、新提案があった場合にこれを検討する機会も設けているので、同時に実施しても良いのではないか。

5. 2022COL制定案・2021COR決議案の検討

(1) 2022COLのA案・B案・D案について

- ① 全員一致で承認された。
- ② B案は、2019COLには期限を徒過して間に合わなかったことからRI理事会から提案してもらうために2018CORに地区から提案したものと同一内容であり、世界各クラブの承認は得たが、理事会は2019COLに提案しなかったことから、再度制定案として提案するものである。提案理由にその趣旨を盛り込んでどうかとの意見があり、工藤委員長が検討することになった。
- ③ ただし、D案はA案の補完（A案が採択されなかった場合の提案）であるので、順番を再検討する。

(2) 2022COLのC案について

他の制定案が「受け身」的なものであるのに対し、同案は積極・能動的なものであるとの好意的意見もあったが、これまで当地区委員会としてはロータリークラブの目的を定めること自体に消極的（該当規定の削除を求める）であったことを踏まえての慎重（保留）意見や、現行規定は「目的」と言いながら実質は「（次元が高いとはいえない）義務」であることから変更自体は反対ではないが、C案はやや漠然としている感があり、英語訳も難しいように思われるので今一度検討してはどうか等の意見もあったことから、今回は保留し、原案起案者の冨田副委員長を中心として再検討することとなった。

(3) 2021CORのA案について

2019CORで韓国のRCから提案されたものである。結果は大差で不採択となったか、意味のある提案であることから、当地区からの提案としたいと工藤委員長から説明し、全員一致で承認された。

なお、地区代表議員と地区規定審議委員会との関係を明確化するために、明文規定を設けるべきではないかとの意見があった。

(4) その他の提案は次回に持ち越された。

6. 全国代表議員会報告

全国代表議員会については全国の議員が揃った段階で、特に報告事項はないことであった（滝澤代表議員）。

7. その他

中村パストガバナーから、丸尾研一代表議員補欠にも当委員会に参加していただいたらどうかとの意見があり、工藤委員長から打診することとなった。

8. 閉会の挨拶

吉岡ガバナーエレクトから閉会の挨拶をいただいた。